



プーチン大統領の守護霊が一喝

安倍首相には 失望している!

日露首脳会談を受け、安倍政権に好意的な報道も見られた。だが、翌日の7日、大川隆法・幸福の科学グループ総裁のもとに現れたプーチン大統領の守護霊は、安倍晋三首相への不快感を露わにした。



会談で、安倍首相(左)の話に耳を傾けるプーチン大統領。 写真:ロイター/アフロ

「安倍じゃ、もう話にならない! 話が分からないやつと何回会っても一緒だ」

現れたプーチン氏の守護霊は開口一番そう憤った。日露平和条約を締結したいなら、そう切り出せば即決するのに、「決められない安倍首相」に嫌気がさしているようだ。

さらに、安倍首相がヨーロッパ5カ国を回った後に、ロシアに来たことにも憤慨。「伊勢志摩サミットを成功させるための根回しのついでに、寄って帰るみたい。(私を)軽く見ているとしか思えない」とした。

今回の会談が始まる前、安倍首相に1時間の待ちぼうけを食わせたのは、不快感を示すためだったことを明かした。

「過去の会談は帳消し」

ロシアは2014年3月、ウクライナ領だったクリミアを併合したため、国際社会から制裁を受け、経済的に苦しい状況が続く。

しかし、クリミアの約6割

はロシア系住民。アメリカとヨーロッパ諸国がつくる軍事同盟「NATO」に、ウクライナが加盟すれば、国境を接するロシアは国防上の危機に陥る。だが、安倍首相はこうした状況を無視して、欧米にくつついて制裁に加わった。

この点について、プーチン守護霊は「過去に何度も会ったことは、一体、何だったんだ。あれで帳消しになった。気分が悪い」と語った。なお、安倍首相とプーチン氏の会談は、今回で13回を数える。

安保条約とリニアを提案

話題はアジア情勢にも及んだ。昨年9月、中国の北京で行われた抗日戦争の勝利を祝う軍事パレードに、プーチン氏が参加したことについても、「ロシアに、中国と組んでほしいのか?という意思表示をした」と、安倍首相をけん制する意図があったと明かした。

そして、「(習近平・国家主席は)5年以内に台湾併合を絶対にやる」と言及。現在、滑走路やミサイルを配備している南シナ海での動きは陽動作戦だという。台湾が侵略されれば、近くの沖縄も危ない。日本は、親日派である台湾の蔡英文・新政権とのパイプを太くしなければならぬ。

プーチン守護霊はこう期待する。「平和条約だけじゃだ

め。安保条約に近いところまで行かないと」。北朝鮮や中国の脅威から日本を守る見返りに、日本の技術で、シベリアからモスクワまでのリニア新幹線を通すことを求めた。日本は欧米の顔色をうかがう外交を卒業し、独自の判断で動く覚悟と強さを持たなければいけない。

Book 「北方四島」返還!? 独裁者の本心に迫る



2014年4月18日収録
 1,512円(税込)

大川隆法総裁 リーディング・インフォメーション

プーチンの霊言

霊言の映像は、全国の幸福の科学の精舎・支部・拠点で映像でご覧いただけます。

お近くの支部はこちらから検索→ <http://map.happy-science.jp/>

本霊言を全編収録した書籍は近日発刊!

